

海図「女川湾」(海図番号 W1095)

改訂前の海図「女川湾」は、平成 18 年に改訂したものでした。震災後は湾口防波堤など港湾施設の破損状況、復旧状況を水路通報※により情報提供し、海図を修正してきました。

今回の改訂では海上保安庁測量船「天洋」による測量(平成 26 年 9 月実施)に加え、今年 3 月に完成した湾口防波堤の資料等、復興状況に合わせた情報により女川港全域を震災後の測量データに更新しました。震災後に測量し、最新の情報となった区域は海図中の精度索引図※により確認することができます。

※注

・水路通報とは

海図を最新の状態に維持するための情報並びに船舶交通の安全に必要な各種情報を海上保安庁がインターネット、印刷物により週 1 回発行している。

・精度索引図とは

震災前後の測量区域を見分けられるように海図内に記載した図。水色区域は震災後の測量区域を表しており、白色区域は地震以前の測量区域で、水深が大きく違っているおそれがあることを表している。

